

1550nm帯光パッシブデバイスの波長特性評価試験

概 要

FTTHに代表される低コストな光ネットワークサービスの普及に伴い、そこに使用される各種光部品を低コスト、短時間で測定・評価できる測定器が求められています。

アプリケーションのポイント

波長可変光源モジュールAQ2200-136とセンサモジュールAQ2200-211を共通プラットフォームであるフレームコントローラAQ2201に組み込むことにより、ハイパス／ローパスフィルタ、帯域フィルタなどの光パッシブデバイスの波長特性を簡単に素早く測定できます。

波長掃引や測定データ演算機能を備えていますので、制御用PCやソフトウェアが不要となり、導入したその日からすぐにお使いいただけます。

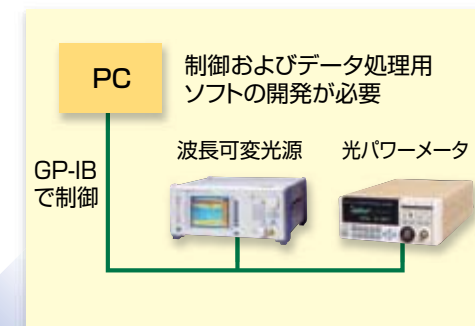
特 長

- 広波長範囲：1440nm～1640nm CWDM帯をフルカバー
- 大出力：+7dBm以上(最大出力波長にて)
- 高波長確度：±100pm
- 波長掃引測定機能を搭載 外部PC無しで波長特性測定が可能
- 小型：212(W)×132.5(H)×400(D)mm

波長特性測定システム

- モジュール構成で組替え自在
- 外部制御不要
- 省スペース

従来例

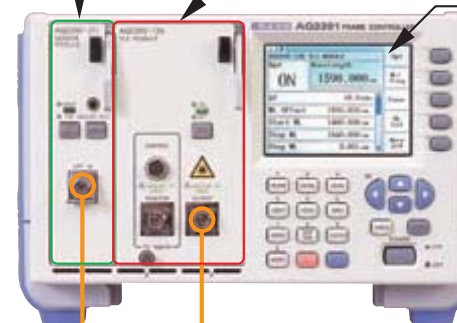


センサモジュール
AQ2200-211

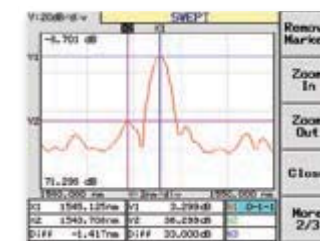
波長可変光源モジュール
AQ2200-136

測定結果をカラーLCDにグラフ表示

フレームコントローラ
AQ2201



DUT
被測定デバイス



波長掃引測定画面例